

屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

(タンク番号T-11)

事業の概要		石油化学工場			
貯蔵する危険物の概要		引火点	40℃	貯蔵温度 30℃	
基礎、据付の方法の概要		鉄筋コンクリート製架台にアンカーボルト6本を使用し据付ける。			
タンクの構造、設備	形状	縦置円筒型	常圧・加圧 (kPa)		
	寸法	4, 400ID*7, 200Hmm	容量	全容量109, 478ℓ ^注 容量9, 478ℓ ^注 (8.6%) 100, 000ℓ ^注 空間申請容量	
	材質、板厚	S S 4 0 0 屋根厚板4.5mm, 側板厚6.0mm, 底板厚6.0mm			
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
		無弁通気管	1	50 mm kPa	
	安全装置	種別	数	作動圧	
				mm kPa	
液量表示装置	フローと式液面計	引火防止装置	有・無		
不活性気体の封入設備	なし	タンク保温材の概要	なし		
注入口の位置	防油堤内	注入口付近の接地電極	有・無		
防油堤	構造	容量	排水設備		
	鉄筋コンクリート	11.0m*11.0m*1.0m ³ 基礎容積 7.6m ³ 実容積113.4m ³ (113.4%)	堤外に排水弁を設け油分離層を経て構内排水溝に放流する。		
ポンプ設備の概要	電動ポンプ 2基				
避雷設備	タンクに接地アースを設ける。				
配管	SGP, 弁は鋳鋼				
消火設備	第3種固定泡消火設備 2基 第5種粉末ABC20型 2個	タンクの加熱設備	なし		
工事請負者住所氏名	東京都〇〇区〇〇町〇〇丁目〇番〇号 〇〇製作所 所長〇〇〇〇			電話 〇〇-〇〇〇〇	

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。